



現在の舞人は隼人おどりを大住地区の小学生、隼人舞を地元京田辺市大住地区の中学生が代々受け継いでいます。



また境内では「隼人舞」に合わせて京都大住産「隼人米」を同志社女子大学の学生が販売していました。学生たちによるバーチャル企業【PRICEMORE】では地域を活性化する活動も行っています。

隼人米の販売元「岡村アグリ倶楽部」岡本さんからのコメント